

## 第376回 昭和大学学会例会（保健医療学部会主催）

日時 2021年7月10日（土）13:00～16:20

場所 昭和大学横浜キャンパス104教室

### 開会の挨拶

昭和大学学会副会長・保健医療学部長  
下司 映一

### 一般演題

#### 1. 小児心臓手術患者における適切な入院時 栄養評価法の検討

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻臨床栄養学領域
- 2) 昭和大学病院附属東病院栄養科
- 3) 昭和大学薬学部臨床薬学講座臨床栄養代謝学部門
- 4) 昭和大学病院小児循環器・成人先天性心疾患センター

町田あゆみ<sup>1,2)</sup>, 島居 美幸<sup>1)</sup>  
千葉 正博<sup>3)</sup>, 富田 英<sup>4)</sup>

#### 【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

#### 2. 急性期ケア看護師の経験とレジリエンス

昭和大学保健医療学部看護学科  
大木 友美, 大滝 周

【目的】急性期ケア看護師の専門の経験年数とレジリエンスの関係を明らかにする。

【方法】全国の集中治療部門および救急部門を有する病院からランダムに抽出し、Webを用いた無記名による自記式質問紙調査を実施した。レジリエンスの測定は、二次元レジリエンス要因尺度を用いた。調査期間は、2020年8月～2021年1月であった。急性期ケア看護師の経験年数を中央値で2群に分け、二次元レジリエンス要因に差があるか統計学的解析で比較検討した。本研究は倫理審査委員会の承認を得

た（承認番号513号）。

【結果】急性期ケア部門で5年以上の経験がある看護師の方が、5年未満の看護師よりも「資質的レジリエンス」および「獲得的レジリエンス」、「レジリエンス総得点」で有意に高かった。二次元構造による7因子でみると、急性期ケア部門で5年以上の経験がある看護師の方が、5年未満の看護師よりも「資質的レジリエンス要因」の「楽観性」「行動力」、「獲得的レジリエンス」の「問題解決思考」「自己理解」において有意にレジリエンス特性が高かった。

【考察】急性期ケア部門での重症度の高い患者のケアの経験が、レジリエンス要因の獲得に関与していることが示唆された。

#### 3. 臓器提供の意思表示と健康に関する意識との関連

—大学病院受診患者における調査—

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻基礎・臨床・統合医療領域
- 2) 昭和大学藤が丘病院看護部
- 3) 昭和大学保健医療学部看護学科
- 4) 昭和大学保健医療学部保健医療学教育学  
熊沢 真弓<sup>1,2)</sup>, 下司 映一<sup>3)</sup>  
榎田めぐみ<sup>4)</sup>, 安部 聡子<sup>3)</sup>  
福地本晴美<sup>3)</sup>, 椿 美智博<sup>4)</sup>  
田中 伸<sup>2,3)</sup>, 藤後 秀輔<sup>2,3)</sup>

#### 【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

4. 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) の呼吸困難の発生状況と感覚および対処過程—半構造化面接を用いた質的研究—

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻精神障害リハビリテーションとケア領域
- 2) 大船中央病院リハビリテーション科
- 3) 昭和大学保健医療学部作業療法学科  
島崎 新<sup>1,2)</sup>, 鈴木 久義<sup>3)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

5. 大腿動脈カニューレ先端形状が送血側下肢灌流に与える影響に関する検討

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻内部障害リハビリテーション領域
- 2) 昭和大学保健医療学部看護学科  
長嶋 耕平<sup>1)</sup>, 下司 映一<sup>2)</sup>

【発表内容掲載論文】

体外循環技. 2020;47:22-27.

6. 背景抑制広範囲拡散強調画像 (DWIBS) の撮像方向における基礎的検討

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻診療放射線領域
- 2) 昭和大学江東豊洲病院放射線技術部
- 3) 昭和大学大学院保健医療学研究科
- 4) 昭和大学病院放射線技術部
- 5) 昭和大学藤が丘病院放射線技術部
- 6) 昭和大学横浜市北部病院放射線技術部
- 7) 昭和大学統括放射線技術部  
勝又 翔太<sup>1,2)</sup>, 高橋 俊行<sup>3,6)</sup>  
西村 柊子<sup>2)</sup>, 崔 昌五<sup>2)</sup>  
秋山 真之<sup>4,7)</sup>, 佐藤 久弥<sup>3,5)</sup>  
加藤 京一<sup>3,7)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

7. 急性心筋梗塞後の末梢血 microRNA-181c および microRNA-484 の発現量と運動耐容能の関連性に関するパイロット研究

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻運動障害リハビリテーション領域
- 2) 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンター
- 3) 昭和大学医学部内科学講座 (循環器内科学部門)
- 4) 昭和大学保健医療学部看護学科
- 5) 昭和大学保健医療学部理学療法学科
- 6) 高知リハビリテーション専門職大学  
宮澤 僚<sup>1,2)</sup>, 磯 良崇<sup>3)</sup>  
下司 映一<sup>4)</sup>, 鈴木 洋<sup>3)</sup>  
宮川 哲夫<sup>5,6)</sup>

【発表内容掲載論文】

*Prog Rehabil Med.* 2021;6:20210017.

8. 心不全入院患者における入院時の栄養状態と退院時の身体機能・精神機能との関係

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻運動障害リハビリテーションと呼吸ケア領域
- 2) 城南福祉医療協会大田病院リハビリテーション科
- 3) 昭和大学保健医療学部理学療法学科  
中野 亮<sup>1,2)</sup>, 佐藤 満<sup>3)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

9. 棘下筋の等尺性収縮におけるトレーニング肢位の検討—羽状角による比較—

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻運動障害リハビリテーションと呼吸ケア領域
- 2) 小田原市立病院リハビリテーション室
- 3) 昭和大学保健医療学部理学療法学科  
大山 由廉<sup>1,2)</sup>, 尾崎 尚代<sup>3)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

10. 回復期リハビリテーション病棟入院患者に対するエンパワーメント尺度の開発～妥当性・信頼性の検証と機能的自立度評価法（FIM）との相違の検証～

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻運動障害リハビリテーション領域
- 2) 新横浜リハビリテーション病院
- 3) 昭和大学保健医療学部理学療法学科  
弓川 大地<sup>1,2)</sup>, 佐藤 満<sup>3)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

11. 急性期脳卒中症例の端座位保持に関わる体幹筋の筋活動の比較検討

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻基礎・臨床・統合医療領域
- 2) 昭和大学江東豊洲病院リハビリテーション室  
安田 琢朗<sup>1,2)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

12. 慢性足関節不安定症の予測因子の検討—初回捻挫と複数回捻挫の比較から—

- 1) 昭和大学大学院保健医療学研究科保健医療学専攻運動障害リハビリテーションと呼吸ケア領域
- 2) とつか西口整形外科
- 3) 昭和大学保健医療学部理学療法学科  
大木 麻衣<sup>1,2)</sup>, 加賀谷善教<sup>3)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

13. 携帯型超音波機器によるベッドサイド嚥下評価の試み（第二報）—梨状窩通過時の嚥下物検出の信頼性の検証—

- 1) 昭和大学保健医療学部理学療法学科
- 2) 昭和大学藤が丘病院リハビリテーション室
- 3) 昭和大学保健医療学部作業療法学科
- 4) 昭和大学藤が丘病院看護部
- 5) 昭和大学医学部リハビリテーション医学講座
- 6) 昭和大学保健医療学部保健医療学教育学
- 7) 昭和大学医学部生理学講座（生体調節機能学部門）  
井上 拓保<sup>1,2)</sup>, 宮川 哲夫<sup>1)</sup>  
田代 尚範<sup>1)</sup>, 湖東 聡<sup>1)</sup>  
黒岩 澄志<sup>1)</sup>, 駒場 一貴<sup>3)</sup>  
佐藤真樹子<sup>4)</sup>, 川手 信行<sup>5)</sup>  
笠井 史人<sup>5)</sup>, 依田 光正<sup>5)</sup>  
吉川 輝<sup>6,7)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

14. 造血幹細胞移植後患者の入院中の運動機能の推移と退院後の長期フォローアップについて

- 1) 昭和大学保健医療学部理学療法学科
- 2) 昭和大学医学部内科学講座（血液内科学部門）  
保坂雄太郎<sup>1)</sup>, 尾崎 尚代<sup>1)</sup>  
服部 憲路<sup>2)</sup>, 中牧 剛<sup>2)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

15. 集中治療室（ICU）入室患者における身体拘束とせん妄および Post Intensive Care Syndrome（PICS）の関連性

<sup>1)</sup> 昭和大学保健医療学部作業療法学科

<sup>2)</sup> 昭和大学保健医療学部理学療法学科

<sup>3)</sup> 昭和大学医学部リハビリテーション医学講座

齋藤 甚<sup>1)</sup>, 保坂雄太郎<sup>2)</sup>

鶴田かおり<sup>2)</sup>, 笠井 史人<sup>3)</sup>

【発表内容掲載論文】

投稿中または今後投稿予定

閉会の挨拶

昭和大学大学院保健医療学研究科運営委員長

伊藤 純治